

第72回体育祭 壱々陸に輝けえんじと 三原色～青黄赤つの灯この胸に～

10月10日(木)雨天により延期となった体育祭。延期となってしまい、生徒達の士気が落ちてしまうことを懸念していたのですが、さすが四中生！士気が落ちるところか「闘志」と「笑顔」満々に見事に体育祭を成功させました！

今年度のグランドデザインには、校長の思いを込めたキーワードが3つあります。「文武両道」「自分から」「やればできる！」体育祭練習が始まる結団式では、それぞれの団でこの言葉の意味が確認されました。特に今年は、体育主任の強い意向で応援合戦を導入しました。9年生の団役員を中心に、応援の構成や隊形を考え、団員に伝達しながら応援を創り上げていきました。



練習初日、どの団も150人規模の団員を一気に動かす手法に苦戦していました。ただ大きな声を出すだけでは、指示が通らない…。同級生への声かけにハードルはないのだけれども、他学年にはどんな言葉かけがベターなのかを探り探り…。でも時間がない！2日目の気づき、それは、自分だけが頑張らなければいけないのではない！ということでした。仲間と共に助け合うこと。その雰囲気はだんだんと広がると、話を聞いてくれる団員が増え、指示が出しやすくなり、そうすると、できることが増え、練習が楽しくなる！の好循環が生まれてきました。

団役員も団員も練習を楽しんでいることが伝わり、私たち教員も、教員間のキーワード「**任せて 褒めて 鍛えて 伸ばす!**」が浸透し始まりました。任せられたときの生徒達の底力を、たくさんの場面で見せてもらった体育祭となりました！！

当日、ご来場いただいた保護者の皆様にも感動をお届けすることができたでしょうか。開閉式での子ども達の日、全力で競技に挑む姿、団員に送る渾身のエール！そして、互いをたたえ合う拍手。ご来場いただいた来賓の方からは、「**四中は、生徒一人ひとりに居場所がある、喜怒哀楽がある学校ですね**」「**生徒も先生もここで生活することが嬉しい、楽しいというのが、その姿から感じる学校ですね**」というお言葉をいただきました。



「**生徒が創る体育祭**」がどれだけ大きな感動を生むのかを実感できた体育祭となりました。体育祭後に、「もう一回体育祭やりたい！」と話している生徒もたくさんいました！

次は、学級が一つになって感動を創り上げる合唱祭を控えています。体育祭の力強さとはまた違う、文化的な感動を、ぜひ保護者の皆様と共有できればと思います。生徒達は、一気に切り替え、音楽祭に向けての響歌練習を「**顔晴って**」います♪





体育祭実行委員長 中村 羽奈さん

今年のスローガン通り、練習の成果を出し切って闘う姿が輝いていた体育祭だったと思います。特に応援合戦では、どの団の演技も素晴らしく、最後の最後まで勝敗が分かりませんでした。結果的に、青龍団が優勝でしたが、各団の心が1つになっているのを感じました。夏休み前から準備を始め、今日までみんなで創り上げてきたこの体育祭が笑顔で終わることができて良かったです。最後に、団を引っばってくれた団長、副団長のみなさん、本当にお疲れ様でした。そして、練習をサポートしてくださった先生方、ありがとうございました。また、応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

(3年間、体育祭実行委員をやってきて、最後の年に実行委員長としてやりきれて、嬉しかったし、楽しかったです!)

猛虎団(総合優勝・団対抗リレー優勝)

団長 飯田 陽乃助さん

大人数を動かすことの大変さを学んだ体育祭でした。でも、この経験は、社会に出てからも活かされると思います。今回学んだことを、これからも活かして、率先して動ける人になりたいと思います。ありがとうございました!!

猛虎団(総合優勝・団対抗リレー優勝)

副団長 坏 打太さん

来年は、三冠として気持ちよく終わってね♡

猛虎団(総合優勝・団対抗リレー優勝)副団長 富井 茉向さん

団全体の目標を叶えるために、諦めずにみんなを引っばることで、思い描いていた結果に繋げることができました!!何事も諦めずに、自分の思いを伝える大切さを学びました!

青龍団(応援合戦優勝)団長 佐野 翔海さん

何事にも全力!!!!!!!!!!!!!!

あきらめない気持ちが大事!!!!!!!!!!!!!!

青龍団(応援合戦優勝)副団長 武田 稀央来さん

二連覇できなくて悔しいけど、一番練習して、一番頑張った応援合戦で初めてのトロフィーを青龍団で獲得できて本当に嬉しいです!団をまとめることは大変だったし、難しかったけど、とてもやりがいを感じて、副団長になって本当に良かったと思いました。

青龍団(応援合戦優勝)副団長 戸塚 怜生さん

団長を支えたり、みんなをまとめたりすることができました。今回の体育祭を活かして、今度は音楽祭に向けてみんなをまとめていきたいです♪



煌鷹団 団長 加藤 陽向さん

この体育祭で4つの大事なことを学びました。一つ目は、心が一つになることの大切さです。心が一つになったとき、本当の強さを発揮できることを体験できました。二つ目は、勝ち負けが全てではないということ。競技中の応援や応援合戦で、みんなが全力で楽しめて、言葉では表せないけれども、心にくるものがありました。また、体育祭を通して、後輩との関わりも増え、学校生活全体がより一層楽しくなりました!!三つ目は、大人数をまとめ上げるにはコミュニケーションが大事だということ。ただ、声を大きく発するだけでなく、後輩とのコミュニケーションを重ねる中で、大きな声でなくても伝わるようになりました。最後四つ目は、仲間との協力の大切さです。わたし一人では、団をまとめることはできませんでした。友達が支えてくれたことで、本当にいい思い出を創ることができました。これからも、体育祭で学んだことを様々なところで活かして、何事にも全力で取り組んでいきたいです。

煌鷹団 副団長 長谷川 颯太さん

体育祭では、団をまとめる難しさを学びました。団のみんなに話を聞いてもらえるよう、静かにしてもらったり、並べたりするのが難しかったです。でも、とてもいい経験になりました。この経験を活かして、今度は学級をまとめられるようになりたいです。頼りなかったかもしれないけど、ついてきてくれてありがとう!!!!!!

煌鷹団 副団長 高塚 優心さん

自分から声を出すことや、常にまわりを見て行動することなど、多くのことを学びました。7・8年生にも、「煌鷹団で良かった!」と思える団を創ってほしいと思います。

実行委員長、団長、副団長、それぞれが多くのことを学び、吸収し、感じてくれました。生徒達の成長を間近に感じ、幸せをたくさんもらいました!! ありがとう!!!